平成２２年度一般会計当初予算説明資料

３款　民生費
　１項　社会福祉費　　　　　　　　　　　　　　　　　　　医療指導課（内線：７１６５）
　　４目　老人福祉費　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

事　業　名	本　年　度	前　年　度	比　較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
長寿医療制度健康診査支援事業	27,149	39,926	△ 12,777				27,149	
トータルコスト	27,956千円（前年度 40,755千円）　［正職員：0.1 人］							
主な業務内容	申請書の審査、補助金の支払い							
工程表の政策目標（指標）	長寿医療制度の円滑な運営							

事業内容の説明

１　事業の目的・概要

本県における高齢者の健康づくりを推進するため、鳥取県後期高齢者医療広域連合(以下、「広域連合」という。)が行う高齢者の健康づくりに積極的に関わり、市町村国民健康保険が行う特定健診と同様の支援を行うことにより、高齢者の方が安心して受診できる体制の整備と今後の受診率の向上に寄与する。

２　主な事業内容

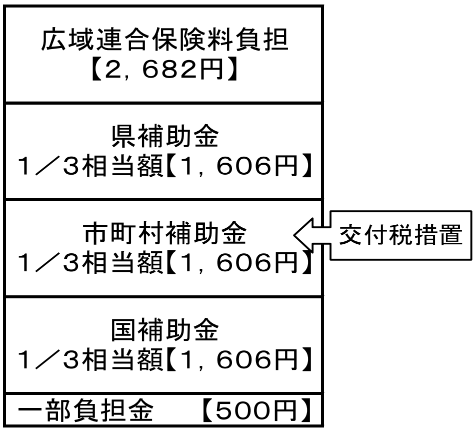
県内の高齢者の健康づくりの観点から、広域連合が行う健診事業に対し、国、市町村と同額の3分の1の額を助成する。

【健診事業の実施見込額及び財源内訳】　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

区　分	実　施見込額	左の内訳			
		国庫補助	市町村補助	県補助	保険料
課税世帯	81,846	17,625	17,625	17,625	28,971
非課税世帯	44,516	9,524	9,524	9,524	15,944
合　計	126,362	27,149	27,149	27,149	44,915

【負担概念図】

＜健診実施単価:８，０００円＞



注）左記負担概念図は、以下の条件により算出した補助額及び保険料額を記載。
　世帯区分：非課税世帯
　健診形態：個別方式
　健診項目：基本項目

３　これまでの取組状況、改善点

各市町村では高齢者の方が健診を受診するよう国民健康保険の特定健診とあわせて広報を行ったり、休日に受診できるようにするなどの取組を行っている。また、健診結果や疾病分類を分析することで、より効果的な保健事業の実施につなげている。

【平成２２年度の取組方針案】

（１）健診事業の広報の強化
　・市町村広報誌などの早期掲載、健診 PR 資料の作成
（２）健診の申し込み方法の見直し
　・全被保険者への受診券の送付
（３）受診率向上のための具体的方策の検討
　・広域連合と市町村との事業打合せ会の開催
（４）市町村保健師による健康相談の実施
　・健診結果等を活用した窓口相談、訪問指導
（５）被保険者に対する健康づくり啓発事業の実施
　・健康づくり講演会の開催（東・中・西部）